

# 座光寺のホタルマップ



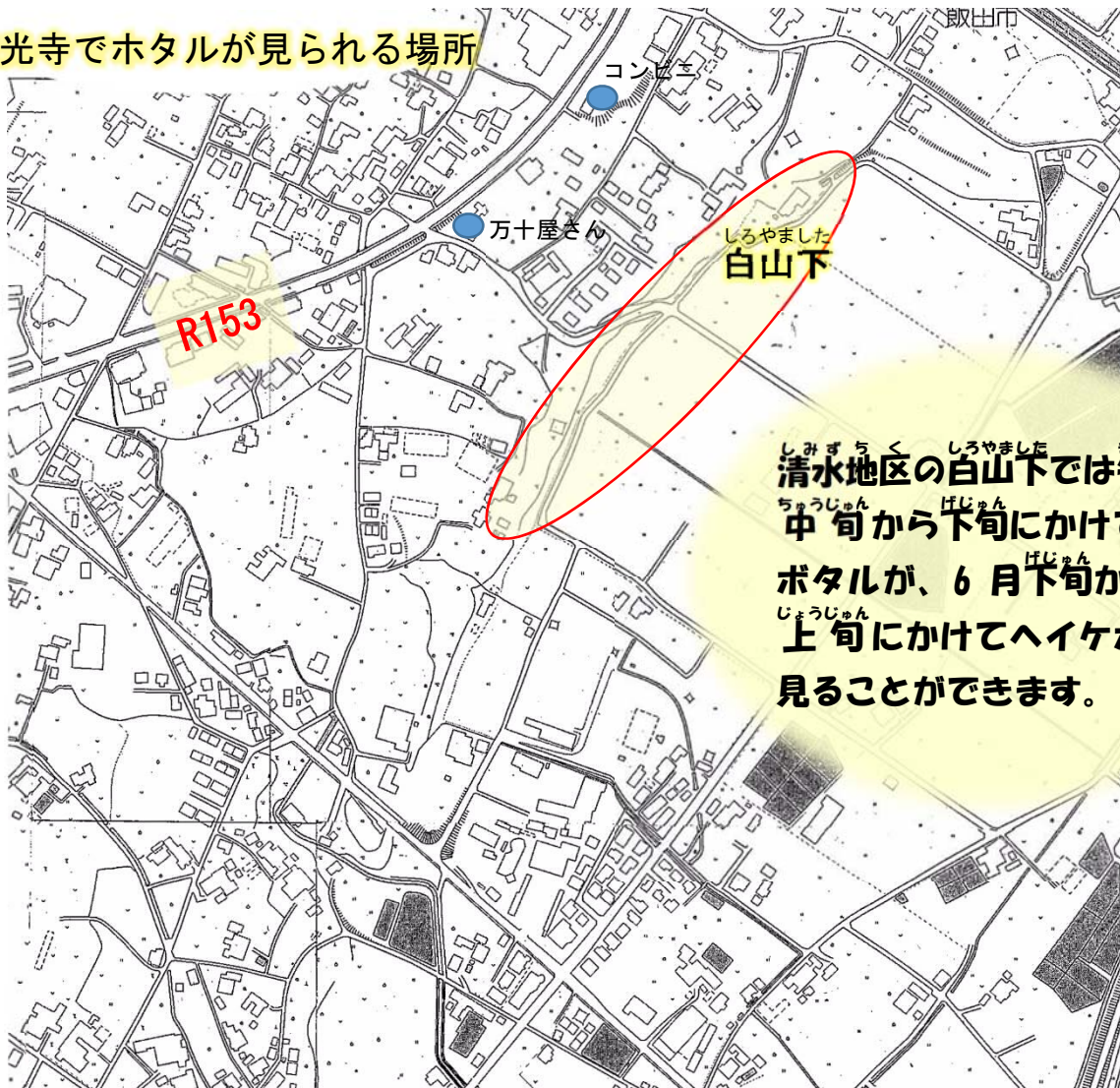
今年の公民館主催「ホタルを見る会」は、3密状態を回避するのが難しいと判断したため、中止にいたします。

そのかわりに、座光寺で見られるホタルマップとホタルについてわかることをお知らせいたします。

昔から日本人は、初夏の夜、暗闇の中で光るホタルを見て「なんてすてきなんだろう」というきもちになりました。今は、ホタルを見ることのできる場所はめっきり減ってきましたが、まだ座光寺には自然のホタルを見ることができるところがあります。

どうぞご家族単位でお出かけください。

## 座光寺でホタルが見られる場所



しみずちく しろやました まいとし  
清水地区の白山下では毎年6月  
ちゅうじゅん げじゅん  
中旬から下旬にかけてゲンジ  
ボタルが、6月下旬から7月  
じょうじゅん げじゅん  
月上旬にかけてヘイケボタルを  
見ることができます。

至阿島橋

座光寺にはきれいな清水が流れており、また、下段整備組合の皆さんによる環境整備のおかげで、自然環境が良く、ホタルを観察できる場所があります。ふるさと郷土の自然を感じる機会として足を運んでください。

## ホタルの種類

日本にはホタルが約30種類棲んでいます。その多くは幼虫から成虫までの一生を陸上で過ごしますが、一部の種類が幼虫時代を水の中ですごします。座光寺に棲んでいるゲンジボタルとハイケボタルもその仲間です。

## 座光寺のどこに棲んでいる？

ゲンジボタルは大きなホタルで、幼虫は流れる川に棲んでいます。座光寺では最下段の段丘の清水が湧き出るところに棲んでいます。清水地区の白山下では毎年6月中旬から成虫が発生します。各地のホタルの名所で見られるのはこのホタルです。ゲンジボタルの発光は西日本の2秒型と東日本の4秒型に分けられますが、座光寺のゲンジは東日本型です。

ハイケボタルは小さなホタルで、流れていない止水で幼虫時代をすごすので、田んぼに発生します。座光寺では、白山下の田んぼで、ゲンジボタルと入れ替わるように見ることができます。もしかしたら中河原、下羽場、河原などの田んぼでも見ることができるかもしれません。

### ゲンジボタルとハイケボタルの見分け方

大きさのちがい

ハイケ：小さい

ゲンジ：大きい

胸の上の黒いたて線

ハイケ：太い

ゲンジ：中央に太いところがある

黒いたて線が全体に太い  
(下から上まで)

ここだけが太く、  
その上と下は細い

ハイケボタル

ゲンジボタル

座光寺のおともだちも  
ぜひ、おうちの人と見に行っ  
てくれたらうれしいのじゃ～

### ゲンジボタルとハイケボタルの比較

	ゲンジボタル	ハイケボタル
成虫発生時期	6月中旬～6月下旬	6月下旬～7月上旬
オスの大きさ	約16mm	約8mm
メスの大きさ	約20mm	約10mm
棲んでいる所	流水(川・清水)	止水(田んぼ・沼)
えさ	カワニナ	モ/アラガイ・タニシ

